

ちょうご 見守りネットワーク

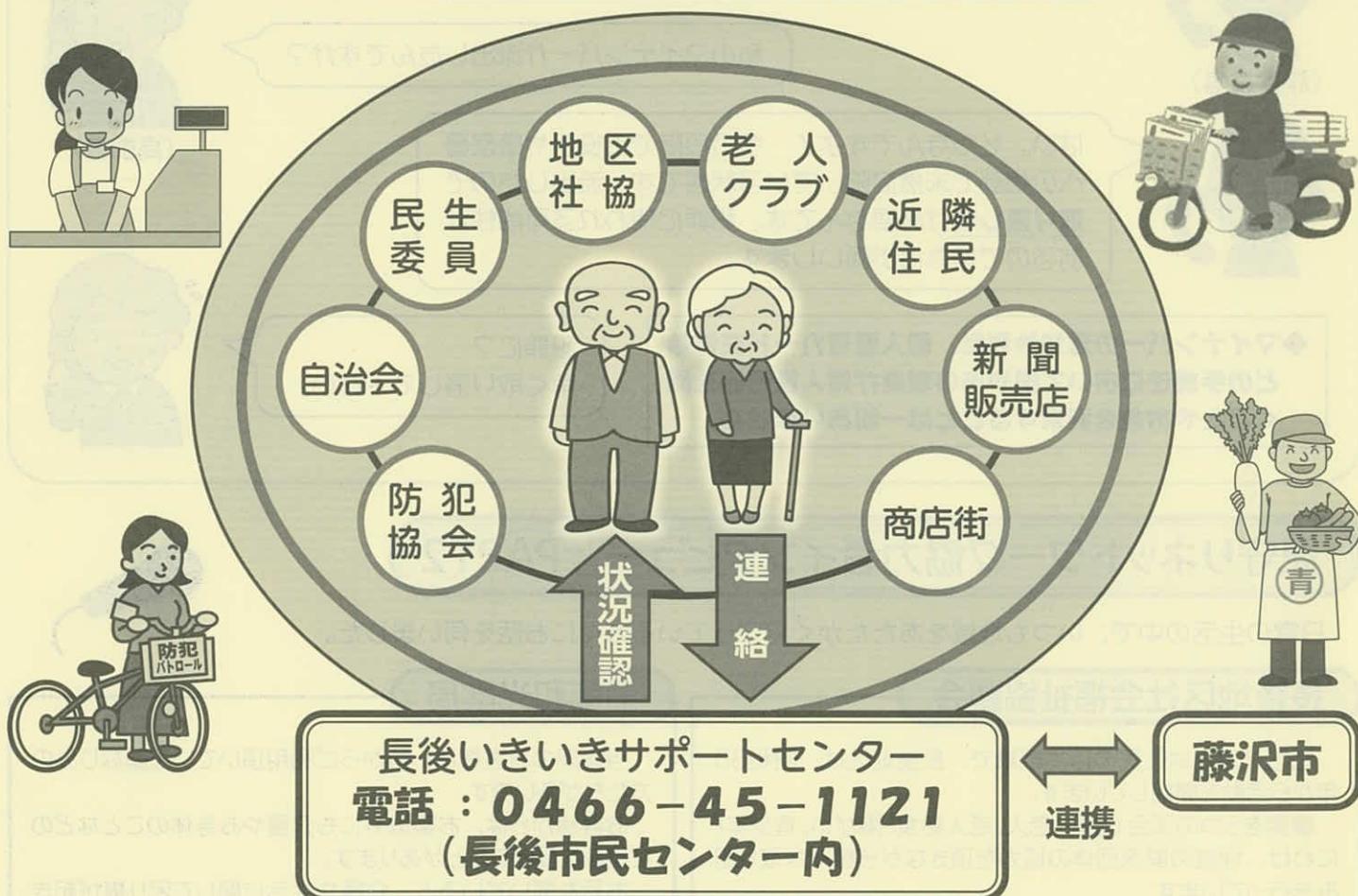
通

信

●2016年4月1日発行 ●長後いきいきサポートセンター(地域包括支援センター) ●電話: 0466-45-1121

ひろがっています! 見守りネットワークの輪

ちょうご見守りネットワークとは、地域の皆さんと、日常生活や仕事において高齢者の方のちょっと気がかりなことに気づいたときに、いきいきサポートセンターに連絡していただくことで、高齢者をゆるやかに見守っていくものです。



H27年4月からH28年2月までの通報・相談件数は36件

H27年4月からH28年2月までに、高齢者の見守りや安否確認について長後いきいきサポートセンターに寄せられた相談件数は36件でした。

通報・相談者の内訳は右グラフのとおりで、最近は近隣住民・知人からの通報や相談が増えています。

相談の対象となる高齢者は、60代～70代では男性が、80代以上では女性が多く、家族構成では一人暮らしの方が多くなっています。

相談内容としては、

- 歩行不安定で買い物が大変そうだ。
- 老老介護で妻の介護ストレスが心配。
- 弁当を宅配しているが、前日のお弁当がそのままになっており本人も不在である等です。

〈見守りの通報・相談者〉



◆◆◆◆◆ 消費者トラブルにご注意を！ ◆◆◆◆◆

近年、高齢者を狙った消費者トラブルが増えています。高齢者は「お金」「健康」「孤独」の3つの大きな不安を持っているといわれています。

悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切にして信用させ、年金や貯蓄などの大切な財産を狙っています。高齢者は自宅にいることが多いため、電話勧誘や訪問販売の被害にあいやすい傾向にあります。

最近では、マイナンバー制度に便乗した不審な電話等も全国で発生しています。「自分は大丈夫」と思わず、日頃から皆さんで注意しましょう。

…今回、実際に発生したマイナンバー詐欺の電話での手口を紹介します。…



(詐欺業者)

もしもし、実はですね。あなたのマイナンバーが漏れている事が判明しました。現在、警察が捜査中です。



(高齢者)



はい。そつなんですよ！ 今の段階で市役所や警察署への相談で未然に防いでいる状態です。流出したので取り消し料が必要なんです。犯罪に使われる可能性があるので早急にお願いします。



◆マイナンバーの通知や利用、個人番号カード交付などの手続きにおいて国や市の職員が個人番号等を聞くことやお金を要求することは一切ありません。

犯罪に？
早く取り消して下さい。

見守りネットワーク協力者インタビュー PART2

日常の生活の中で、いつも地域をあたたかく見守っている方々にお話を伺いました。

長後地区社会福祉協議会

地区社協とは住民の自主組織で、長後地区は、昭和30年から活動を開始しています。

事業を5つの部会(総務、老人、老人給食、障がい、青少年)にわけ、地域の関係団体の協力を頂きながら様々な取り組みを行っています。

老人給食部会では、昭和50年から65歳以上の人暮らしの方を対象に月2回のお弁当の配食サービスを行っています。このお弁当は社協のスタッフが心を込めて作り、ボランティアさんによってご本人に手渡しされています。安否確認も兼ねていますので、不在の場合は事務局や民生委員に連絡を取り安置の対応をしてもらっています。

今後は、高齢者だけでなく、子どもや障がい者など誰もが安心して暮らせるまち長後を目指し、地域のつながりを深めるための世代間交流のような事業に取り組めたらと考えております。



(安田さん)

湘南和光薬局

当薬局のお客様は、昔からご利用頂いている顔なじみの方たちが多いです。

お客様からは、お薬以外にも介護やお身体のことなどのご相談を受けることがあります。

お話を聞いていると、介護や生活に関して困り事が起きた時に、どこに相談したらよいかをご存知ない方が多いと感じます。

先日も、生活について不安をもっている独居の高齢の方についていきいきサポートセンターに相談したところ、さっそく職員さんが訪問して対応して下さいました。

最近では、お話するためだけに立寄って下さる方もおられます。

これからも、お客様が気軽に相談ができる薬局として地域の方たちのお役にたちたいと思っております。



(市橋さん、伊東さん、美濃口さん)